

別刷の「市営住宅入居者募集案内」には重要な事項が記載されていますので、  
よくお読みになりご理解のうえ、お申込みください。

(注) 太枠の部分に記入して下さい。

(表)

受付番号

市営住宅入居申込書 (特定目的住宅)

申 込 者	現住所 <small>〒</small>		(ふりがな)						
	本 籍		氏 名						
	電 話	(自宅)	(携帯)	(勤務先電話)					
市 営 住 宅 に 入 居 す る 者 等	(ふりがな) 氏 名		続柄	生 年 月 日	勤務先及び年金の種類等	勤続年数	年間総収入額 (円)		
	入居者		本人	. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
				. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
	同居			. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
				. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
	親 族			. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
				. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
	別居 扶養 親族			. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
				. .	才		年	給 与 年 金 事 業 そ の 他	
	希 望 の 団 地 等	申込番号			(備 考)				
団 地 名									
間 取 り									
階 数									

1 所得	=	円	3 公営住宅法に定める収入月収	
	=	円		
所得合計	=	円		
2 控除額			所得金額	円
同居・扶養控除額	円× 人=	円	控除金額	円
老人扶養控除額	円× 人=	円	収入年額	円
特定扶養親族控除額	円× 人=	円	収入月額	円
障害者控除額	円× 人=	円	4 年度入居収入基準	円
特別障害者控除額	円× 人=	円	5 入居収入基準	適合 ・ 不適合
寡婦 (夫) 控除額	円× 人=	円	審査者名	印
控除額の合計		円		

(裏)

住  
宅  
の  
困  
窮  
状  
況

次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○を付けてください。

- 1 住宅以外の建物または場所に居住している。
- 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。
- 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。
- 4 住宅がないため、親族と同居することができない。
- 5 住宅の規模、設備または間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上または教育上不適当な居住状態にある。
- 6 自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。
- 7 住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。
- 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。
- 9 その他（具体的に記入してください。）\*2に該当の方も具体的に記入してください。

( )

現  
在  
の  
住  
宅  
の  
状  
況

現在居住している住宅の種類

- 1 民間アパート・賃貸マンション・借家      2 寮      3 借間・下宿
- 4 都市再生機構住宅      5 公社住宅      6 社宅
- 7 その他 ( )

現在居住している住宅の間取り

室 畳

現在居住している住宅の家賃等

円

現在居住している世帯構成

人

この申込みについては、次のことを誓約します。

- 1 この申込書に記入した事項は、すべて事実と相違ありません。
- 2 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、または拒絶しません。
- 3 申込者および申込者と現に同居し、または同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。

年 月 日

函館市長 様

申込者氏名

印

〈処理欄〉

	当落	当選 ・ 落選
	団地	
	住戸	

受付印